

## 令和5年度舟形町社会福祉協議会事業報告

### 1. 法人運営事業

#### (1) 運営会議の開催

##### ①理事会の開催

令和5年

定例第2回 5月24日

令和4年度事業報告、決算

臨時第1回 6月16日

役員を選定

臨時第2回 12月25日

予算補正、職員給与規程の一部改正、保育職員給与規程の一部改正、保育臨時職員等就業規則の一部改正

令和6年

定例第1回 3月19日

予算補正、保育臨時職員等就業規則の一部改正、令和6年度事業計画、予算

##### ②評議員会の開催

令和5年

定例第2回 6月14日

令和4年度事業報告、決算、役員を選任

令和6年

定例第1回 3月27日

予算補正、令和6年度事業計画、予算、役員を選任

##### ③監事会の開催

5月11日

令和4年度監査

10月24日

令和5年度中間監査

#### (2) 主な会議、研修等

○市町村事務局長会議（4月26日・山形市、10月18日・リモート、2月27日・リモート）

○県社協評議員会（5月17日・書面、6月22日・リモート、3月27日・書面）

○市町村社協会長会議（11月30日 山形市）

○保育園指導監査（9月26日 保育園）

#### (3) その他

○ホームページ更新

○マメール活用（保育園保護者に緊急連絡や行事案内等をメールで一斉配信）

### 2. 生活支援事業

#### (1) 貸付援助事業

##### ①生活福祉資金貸付事業

県社協が、高齢者・低所得世帯の経済的自立と生活意欲の助長・社会参加促進を目的とする貸付事業。

・年度中に借入した方：1名（教育資金）

・現在借入中や返済中の方：14名

（小口資金3名 教育資金6名、コロナ特例資金5名）

②たすけあい金庫事業

町社協独自の貸付で 50,000 円まで。一時的なつなぎ資金の小口貸付事業。

- ・年度中に貸付した方：11 名
- ・年度中に返済が完了した方：4 名
- ・現在返済中の方：11 名

(2) 日常生活支援事業

①行旅人援助活動 行旅人への援助は 1 回 300 円。援助者数：2 名

②高齢者世帯等除雪支援事業（町健康福祉課と合同事業）

高齢者、障がい者、低所得世帯を対象とした除雪援助事業。

近隣等の除雪協力者が最低限の避難口確保と家屋破損がない程度の除雪活動を町担当課と共同で実施。

・活動内容

玄関等：1 回 900 円の助成(除雪車稼働日のみ支給。1 日 2 回限度)

屋根等：1 回 14,000 円の助成(年 4 回限度)

重機：70,000 円限度で助成、利用者 1 割負担(町が必要と認めた世帯)

費用：町負担

	R4		R5	
申請者数	108 名		106 名	
玄関前	2,029 回	1,623,200 円	1,063 回	956,700 円
屋根	251	3,108,850	72.5	1,015,000
重機	28	1,437,725	12	756,000
合計	2,308	6,169,775	1,147.5	2,727,700

- ・雪に関する相談受付

③福祉ヤクルト見守り事業

75 歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、ヤクルトを週 2 回配達し、孤立しがちな高齢者の見守り活動を行う事業を実施。年度末時点の利用者 29 名。

④福祉サービス利用援助事業

高齢世帯や障がい者世帯で判断能力が不十分な方で日常生活が困難な場合に支払いや手続きの代行援助を行う事業を実施。※R5 サービス利用者無し。

⑤主な会議、研修等

- 福祉サービス利用援助事業担当者会議（5 月 15 日 リモート、8 月 3 日 山形市）
- 成年後見人研修会（7 月 25 日 役場）
- 福祉サービス利用援助事業研修会（12 月 7 日 山形市）
- 生活福祉資金事務担当者研修会（12 月 21 日 リモート）

生活のつなぎ資金として、たすけあい資金を利用する方が増えたが、物価の高騰等もあり、ぎりぎりの生活をしている方にとっては大変厳しい状況かと思われる。

低所得世帯等の生活相談や適切に判断しながら支援していきたい。

除雪サービス事業については、高齢者世帯は雪に対しての不安が大きく、毎年多くの相談が寄せられるが、暖冬の影響の他、利用者や協力者が事業内容を理解しつつあり、相談件数が少なく問題無く事業を終えることができた。

### 3. 地域福祉事業

#### (1) 相談事業

##### ①ふれあい総合相談所

弁護士が定期的に相談を受け、困りごとの早期解決を図ることを目的とした事業。

- ・開催日時：奇数月の第4水曜日（6回）13：30～15：30
- ・開催場所：清流荘
- ・弁護士：新庄ひまわり基金法律事務所 浅沼敬弁護士
- ・相談件数：20件（土地5、人権5、相続6、財産3、生業1）
- ・弁護士への費用：年120,000（社協60,000、自殺予防対策費として町40,000、県社協20,000）

##### ②高齢者総合相談センター移動法律相談所

県社協が主催で弁護士による相談所を開設

開催日時：11月27日 10：00～15：00 清流荘

#### (2) 福祉ボランティア推進事業

○障がい者セミナー 障がい者理解を目的とした学習活動。（舟形中学校1年生）

- ・11月6日 視覚障がい者講習会  
内容：視覚障がい者と盲導犬について  
講師：日本盲導犬協会仙台訓練所
- ・11月8日 車椅子講習会  
内容：車椅子の構造や介助方法について  
講師：東北福祉大学 高橋俊史氏

#### (3) 高齢者等生きがいがづくり事業

高齢者の相互交流と健康づくりを目的に実施。

##### ①高齢者グラウンドゴルフ交流大会

- ・開催日：10月19日
- ・開催場所：若あゆ温泉
- ・参加者数：52名

##### ②高齢者ワナゲ交流大会

- ・開催日：3月1日
- ・開催場所：生涯学習センター
- ・参加者数：21チーム100名

##### ③高齢者フェスティバル

- ・開催日：11月22日
- ・開催場所：中央公民館
- ・参加者数：約130名

##### ④健康マージャン交流会

- ・開催数：24回
- ・参加延べ人数：408名
- ・登録者数：35名

⑤健康マージャン教室

- ・毎週木曜日（百歳体操終了後）
- ・参加延べ人数：約 430 名

⑥高齢者体力測定（町包括支援センターと合同事業）

健康の維持増進を目的に町内の 17 団体に外向き、握力や片足立ち等の 5 種目で測定し、自分の体の状態の把握や健康相談を実施。

⑦独居高齢者交流会（町包括支援センターと合同事業）

- ・12月19日 若あゆ温泉（健康体操教室、買物支援）
- ・2月20日 若あゆ温泉（消費生活講座、Eスポーツ、買物支援）

（4）主な会議、研修等

- フードドライブ研修会（6月30日 新庄市）
- ボランティア担当者会議（7月3日 新庄市）
- 災害ボランティア研修（7月14日 リモート、8月2日 山形市）
- 災害ボランティアセンター研修会（9月15日 清流荘）
- 山形県県民福祉大会（10月30日、寒河江市）
- 地域支え合い推進協議会（2月19日 役場）

（5）その他

- 敬老会事業
- 高齢者団体事業
  - ・GG協会オープニング大会（4月24日 若あゆ温泉 53名）
  - ・舟形クリニック杯（6月7日 若あゆ温泉 61名）
  - ・デンタル美光杯（6月28日 若あゆ温泉 66名）
  - ・山新舟形専売所杯（7月26日 若あゆ温泉 52名）
  - ・キリウ山形杯（9月1日 若あゆ温泉 45名）
  - ・舟形マッシュルーム杯（9月15日 若あゆ温泉 50名）
  - ・長沢地区高齢者グラウンドゴルフ大会（10月18日 若あゆ温泉 33名）
  - ・GG協会町長杯（10月18日 若あゆ温泉 57名）
  - ・若あゆ温泉杯（11月8日 若あゆ温泉 49名）
  - ・長沢地区高齢者ワナゲ大会（1月28日 生涯学習センター 50名）
- 各種相談受付

コロナの影響で中止が続いていた、高齢者フェスティバルや高齢者ワナゲ交流大会等の事業を4年ぶりに開催し、多くの参加をいただいたが会場までの移動手段が無く参加することができなかった方もいたため、今後バス等での送迎を検討したい。

麻雀交流会や麻雀教室は徐々に参加者が増えており大変好評を受けている。

各事業をする際のスタッフの数が足りないため、今年度も健康福祉課に協力をいただきながら実施していきたい。

#### 4. 共同募金事業

##### (1) 老人福祉活動事業

###### 配食サービス事業

- ・対象者 一人暮らし高齢者、高齢者、障がい者のみ世帯等要援護者世帯
- ・利用料 1食 300円
- ・実施日等 毎週木曜日の夕方
- ・利用登録者 32名（年度末時点）
- ・調理協力者 32名（8班）
- ・実施回数 35回 ※7～9月、祝日、年末年始は休み。
- ・提供食数 746食

##### (2) 児童、青少年福祉活動事業

###### 児童遊具設置事業

- ・長沢本町地区の公園にブランコを設置  
設置費用：407,000円（町内会1割負担）

##### (3) 福祉育成、援助活動事業

###### 機関誌ふくしだより発行

社協、保育園の事業紹介や情報開示を目的に年度2回（9月、3月）発行。

##### (4) 歳末たすけあい配分事業

民生児童委員協議会の協力のもと、生活困窮世帯を対象に歳末募金から一定額を配分し生活援助活動を実施。

- ・配分委員会：12月20日
- ・援助世帯：17世帯28名
- ・援助額：1世帯10,000円（商品券）＋世帯員数×5,000円（現金）  
援助総額310,000円

配食サービスは、調理協力者に難儀をかけてボランティアで協力をいただいている。

協力者に負担のかからないように、できる限り要望にこたえていきたい。

また、もし今後利用数が増えていった場合は、現在の調理・配達協力者数では対応が困難になることが考えられるため、協力者を募っていきたい。

#### 5. 清流荘管理事業

##### 清流荘使用状況

- 使用団体数 11団体
- 使用延べ人数 2,773名

## 6. ほほえみ保育園運営事業

### 1. 園児の状況について（年度末現在）

年齢区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
園児数	令3	2	15	9	19	31	106名
	令4	5	11	18	20	20	105名
	令5	9	10	16	23	20	98名

### 2. 職員の状況について

園長、副園長、主任保育士、保育士16、保育支援員4、栄養士、看護師、調理師3、業務員 計29名

### 3. 主な事業について

#### 1) 職員研修

国関係 : 初任保育所長等研修（オンライン）

県・地区関係 : 山形県幼児教育研究協議会、子どもの育ちと学びをつなぐ研修会  
他

関係機関 : 合同特別支援教育講座、施設内の感染症予防、保健医療大医療従事者講習会  
天童幼稚園（公開保育とシンポジウム）、聞こえにハンディのある子どもに関する研修会

園主催関係 : 保育アドバイザーによる保育環境の点検と保育士研修、特別支援教育研修、保育園看護師による緊急を要する時の対応の研修、各種研修会の伝達講習会

#### 2) 巡回相談等

スクールカウンセラー巡回指導（年7回 保育観察とクラス別保育相談）

特別支援教育巡回指導（9月・1月 年2回 園児のスクリーニングとクラス別保育指導）

保育アドバイザー運営指導（10月 保育運営と環境、保育アドバイス）

#### 3) 学校・町関係課との連携

小学校との連携 保小連携会議年3回、園児と児童との交流年3回他

中学校との連携 中学3年生とのふれあい体験

町関係課との連携 健康福祉課（保健師・児童福祉担当）：各種検診、健康相談、入所決定他

危機管理室：安全教育（かもしかクラブ）

#### 4) 保育の主な内容について

##### ①新型コロナウイルス感染症5類へ移行

各関係機関が、保育園を訪問する行事が少しずつ復活

他の感染症または、病名のわからないものが流行りだし、感染症については気を許せない状態

##### ②「遊び」を通して目指す「知育目標」の設定

個別に対応した保育

③未満児の保育の充実

- ・入園人数に応じた未満児保育室の変更、途中入所への対応
- ・月齢に応じた保育室の変更

④自然体験活動とうんどう遊びの推進

- ・朝の自由遊びの園庭開放、自然とのふれあい、各種遊具の充実
- ・インストラクターによる発達段階に応じた体力づくりと、体を動かす楽しさを体験
- ・山形県サッカー協会巡回指導、舟形町スポーツ少 T ボール講習会

5) 保護者支援

家庭教育講座の開催：10月13日（金）

にっこり・ほっこりの親子関係

～幸せ子育てのコツ～ 舟形町 SC

保護者面談会の開催：1月22日（月）～26日（金）

6) 来年度に向けて（課題等について）

アンケートの結果、開催場所は舟形小学校グラウンドに決定

運動会の日に変更（熱中症対策のため）保護者会総会で報告→小学校と調整

## 7. 各団体の主な活動内容

### (1) 日赤舟形町分会

- 献血事業 町内献血開催回数 4回 (6箇所)
  - 6月25日 十二河原河川公園
  - 7月10日 舟形徳洲苑、キリウ山形
  - 8月8日 光生園、中央公民館
  - 12月14日 中央公民館
- 物故会員へ供物配布 53件
- 被災者援護事業 町内災害等 0件
- 日赤会費募集
- 県支部地区分区幹事会 (4月13日、11月16日 山形市)
- 県支部事務担当者会議 (4月20日 山形市)
- 山形県赤十字大会 (7月13日 山形市 ※前日準備)
- もっとクロス山形 (1月26日 山形市)

### (2) 舟形町共同募金委員会

- 赤い羽根募金運動
- 歳末たすけあい募金運動
- 町共同募金運営委員会 (5月24日、12月25日 中央公民館)
- 共同募金委員会事務局長会議 (7月18日 山形市、2月27日 リモート)
- 県共同募金会監査 (10月11日 清流荘)
- 歳末配分委員会 (12月20日 中央公民館)
- 歳末募金配付 (12月25～28日)

### (3) 舟形町身体障がい者福祉協会

- 最上地区連絡協議会 (5月19日、6月1日、10月6日 真室川町)
- 最上地区相談員研修会 (6月1日 真室川町)
- 地区別レクレーション大会 (7月7日 真室川町)
- 県身体障がい者福祉大会 (7月21日 酒田市)
- 最上地区スポーツ大会 (7月14日 鮭川村)
- 県スポーツ大会 (9月30日 天童市)
- 最上地区女性委員研修 (10月19日 真室川町)
- 最上地区文化芸術祭 (11月10日 最上町)
- 友愛訪問 (12月 町内)
- その他会議、研修等

### (4) 舟形町手をつなぐ育成会

- 最上地区役員会 (4月20日 新庄市)
- 県総会 (5月26日 山形市)
- 最上地区総会 (6月7日 新庄市)
- 県知的障がい者福祉大会 (10月14日 南陽市)
- その他会議、研修等



(5) 舟形町老人クラブ連合会

- 最上地区連絡協議会監事会 (5月8日 最上町)
- 最上地区連絡協議会総会 (5月22日 新庄市)
- 町連合会役員会 (6月14日、8月28日、12月11日、2月5日 清流荘)
- 県老連総会 (6月20日 山形市)
- 町単位会長・女性委員研修会 (7月4日 若あゆ温泉)
- 県老人福祉大会 (9月5日 長井市)
- 町単位会長会議 (9月25日 清流荘)
- 県公式ワナゲ大会 (10月13日 山形市)
- 町連合会グランドゴルフ交流大会 (10月19日 若あゆ温泉)
- 市町村会長、女性委員、事務担当者研修会 (11月16日 山形市)
- 最上地区リーダー研修会 (11月21日 新庄市)
- 町高齢者フェスティバル (11月22日 中央公民館)
- 町ワナゲ交流大会 (3月1日 生涯学習センター)
- その他会議、研修等

コロナ期間は交流の場が無くなり、会員数も若干減りつつあったが、昨年度から各大会や研修などの多くの行事が再開しつつあるため、会員増強の足掛かりにしていきたい。